

使う人と海のことを考えて開発された  
地球環境に優しいプロペラ専用塗料が誕生!

# ニューペラクリンセット Jr. ニューペラクリンセット mini

## プロペラ専用塗料

ニューペラクリンセットは、人と環境に優しいプロペラ用防汚塗料のセットです。高速回転するプロペラ面への付着性が優秀であり、また強固な塗膜を形成するエポキシ樹脂系プライマーと係留期間も優れた防汚力を発揮する新配合のシリコン樹脂系防汚塗料がプロペラやシャフトへの海洋生物の付着を防止します。



460gセット



220gセット

### 特長

- 1 プライマーはプロペラ面への付着性に優れています。
- 2 防汚塗料はシリコン系特殊合成樹脂系で、蓮の葉の表面のように水を弾く性質があるため、海中生物が滑り落ち、良好な防汚性を発揮します。
- 3 防汚塗料に含まれる活性剤により、更に優れた防汚性を発揮します。
- 4 プライマーにクロム化合物を含みません。

### セット内容



ニューペラクリンセット Jr.(ジュニア)  
約0.6m<sup>2</sup> 塗装可能  
(直径50cm位のプロペラが目安)



ニューペラクリンセット mini(ミニ)  
約0.3m<sup>2</sup> 塗装可能  
(直径25cm位のプロペラが目安)

セット内容		Jr.	mini
プライマー	ニューペラクリンプライマー 主剤	255 g	119 g
	ニューペラクリンプライマー 硬化剤	45 g	21 g
防汚塗料	ニューペラクリンフィニッシュ	160 g	80 g
ハケ		2本	2本

次回の塗り替え時には電動工具で旧塗膜を剥がした上、プロペラ表面の研摩が必要です。

### ニューペラクリンセット Jr.(ジュニア) / ニューペラクリンセット mini(ミニ)

塗料性状		ニューペラクリンフィニッシュ				ニューペラクリンプライマー			
混合比率(重量比)		-				主剤:硬化剤 = 85:15			
重量VOC		29.8wt%				32.5wt%			
塗付量(理論値)		118g/m <sup>2</sup>				216g/m <sup>2</sup>			
膜厚	ウェット	116μm				163μm			
	ドライ	75μm				80μm(※)			
気温	5℃	10℃	20℃	30℃	5℃	10℃	20℃	30℃	
	乾燥時間	指触 75分	45分	20分	15分	90分	60分	30分	20分
塗装間隔	硬化	18時間	10時間	7時間	5時間	7時間	5時間	3時間	2時間
	プライマー1回目~2回目	最短 30分				25分			
可使時間	プライマー~フィニッシュ塗装まで	最短 7時間				5時間			
	最短	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間
下架までの時間	最短	24時間	15時間	8時間	6時間	-	-	-	-

(※)ドライ膜厚 2回塗りで80μmが標準仕様です。

塗装条件		ハケ塗りのみ	
塗装方法		ハケ塗りのみ	
気象		温度:5℃以上、湿度:85%RH以下	温度:5℃以上、湿度:85%RH以下
適合上塗		-	ニューペラクリンフィニッシュ
適合下塗		ニューペラクリンプライマー	-

危険物表示	ニューペラクリンフィニッシュ		ニューペラクリンプライマー	
	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤
消防登録記号	023217	017016	023369	
引火点	25.1℃	19.5℃	20.0℃	
消防法危険物区分	第二石油類	第一石油類	第一石油類	
爆発限界(体積%)	下限 1.1 上限 7	下限 1.1 上限 12		
有機溶剤区分	第二種有機溶剤			

### 使用上の注意

- ニューペラクリンプライマーの取り扱い
- 1、塗装中は顔料の沈降を防ぐため、ゆるやかな攪拌を続けてください。
  - 2、プロペラおよび装置洗浄には、Seajetシンナー Aまたはシンナー Dをご使用ください。また、洗浄に使用したシンナーは決して他の塗料に混合しないでください。剥離の問題が起こる可能性があります。
  - 3、混合比が異なりますと性能を十分発揮できない恐れがありますので、正しく配合してください。

### 備考

VOC量は、塗料配合から計算した理論値です。

### 付着メカニズム

#### プロペラ面 → ニューペラクリンプライマー

ニューペラクリンプライマーは、プロペラ面への付着を強固にするために、特殊添加剤を配合して化学的結合機能を持たせています。しかしそれだけでは高速回転するプロペラに塗膜を密着させ続けることは難しいため、プロペラの表面を目粗しすることで得られるアンカー効果による物理的結合も付与が必要です。これら化学的および物理的相乗効果によって、プロペラ面とニューペラクリンプライマーの良好な付着性を実現することが可能となりました。このプライマーの技術は既に多くの大型商船で採用されており、優秀な成績でその実力が証明されています。

塗替えの際にも、前回の塗膜を剥してプロペラ表面を電動サンダーで目粗しし、新たにニューペラクリンプライマーを塗装する必要があります。

#### ニューペラクリンプライマー → ニューペラクリンフィニッシュ

ニューペラクリンプライマーのエポキシ樹脂塗料は、架橋反応という化学結合により非常に強固な塗膜を形成します。強固なゆえに、塗膜が完全結合(硬化)した後は上から塗料を塗り重ねても付着力が十分でなく、プロペラの回転によって剥がれてしまいます。ニューペラクリンフィニッシュはプライマーの硬化が完了する前(24時間以内)に塗装してください。

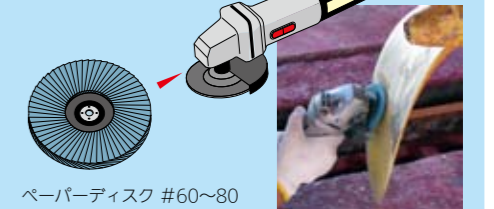
### アンカー効果

表面を目粗しし凹凸を付けることで、密着性が高くなります。



十分なアンカー効果を得るために、電動ディスクサンダーを使用してプロペラ表面を目粗しします。

### 電動ディスクサンダー



ペーパーディスク #60~80

### ニューペラクリンセットの塗装仕様

工程	塗料名	膜厚	塗付量	乾燥間隔(20℃)
下地処理	清水洗いで塩分及び付着物を除去し、十分乾燥後、電動ペーパーサンダー(#60~80)でプロペラ表面を目粗ししてください。			
プライマー塗装	1回目	40μm	216g/m <sup>2</sup>	20~30分 ※1
	2回目	40μm		3~24時間 ※2
フィニッシュ塗装	ニューペラクリンフィニッシュ	75μm	118g/m <sup>2</sup>	8時間~ ※3

※1 プライマーの可使時間は90分(20℃)です。90分以内に2回目を塗装終了することを推奨します。

※2 プライマーの2回目の塗装後、24時間以内にフィニッシュを塗装してください。

※3 下架するまでの最短時間です。

製品パッケージおよび同封の施工要領を良く読んで正しくお使いください。

### 旧ペラクリンセットと新ペラクリンセットの主な違い

	ペラクリンセット	ニューペラクリンセット
プライマー	クロム酸亜鉛を含むため、医薬用外劇物に該当します。	クロム酸亜鉛を含まず、医薬用外劇物に該当しません。
防汚塗料	無色透明	不透明の黄色(塗ったところが分かりやすい)
塗り回数	プライマー 1回塗り 防汚塗料 2回塗り	プライマー 2回塗り 防汚塗料 1回塗り
施工方法	塗り替えの際の下地処理はサンドペーパー、ワイヤーブラシ等の使用が可能。	塗り替えの際の下地処理は電動ディスクサンダーによる目荒らしが必要。
セット内容	① プライマー 主剤 ② プライマー 添加剤 ③ プライマー 付着強化剤 ④ パイオクリン DX ⑤ 刷毛 (2本)	① プライマー 主剤 ② プライマー 硬化剤 ③ フィニッシュ ④ 刷毛 (2本) ※付着強化剤は不要